



まなブン通信 Vol.13

学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている学校サポーターズクラブ事業。「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、12月1日に行われた藤岡小学校での和楽器体験学習の様子を紹介します！

この日は藤岡小学校の5年生のみなさんが、藤枝市文化協会の協力のもと、音楽の授業で琴と尺八の体験学習を行いました。普段なかなか触れることのない和楽器を前にして、みんな興味津々の様子。実際に楽器に触る場面では、きれいな音が出るように、スムーズに演奏ができるようにと、真剣な眼差しで楽器に没頭していました。



本日講師としてご協力をしてくださったのは、藤枝市文化協会の三曲部のみなさんです。琴と尺八による校歌を披露していただいた後、交代でグループに分かれて、両方の楽器を体験しました。なお、和楽器は全員に触ってもらえるようにと、体験用のものを準備してくださりました。



最初に先生がお手本を見せます。



撥や弦の番号をよ〜く確認！



♪ ~ ♪ ~ ♪ ~ ~ ~



まずは尺八について知ってみよう！



いざ、実践！うまく音が出るかな？



姿勢や持ち方も大事なんだよ！

授業の最後には子どもたちから質問も飛び交い、早くも和楽器に夢中になった様子でした。ご協力いただきました文化協会の三曲部のみなさん、いつも本当にありがとうございます。

